



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

## “ 奉仕を通じて平和を ”

RI会長  
田中 作次  
2570地区ガバナー  
鈴木 秀憲

### 重点課題は奉仕の追求

## 第2501例会 2012.7.25

例会場：マロウドイン飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8  
☎(042)974-4000  
事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7  
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662  
http://www.hanno-rc.org/ E-mail : hannorc@hanno.jp

天候 晴 (NO.49-04)

会長 安藤泰雄 幹事 島田秀和

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 細田(吉)君、石井君

- ・点鐘 安藤会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・米山記念奨学生 リュウ・ユウヒさん
- ・卓話 天野賢一様

#### 【会長報告】

急ですが、節電・省エネ等を踏まえ、地区を挙げて「打ち水大作戦」を展開したいとの連絡がありました(8/1「水の日」, 8/1~7「水の週間」)。水道水は使わず、雨水、風呂の残り湯、井戸水を使用して欲しいとの事。各自で事業所、自宅周辺で行い、クラブとして「作戦」に参加したいと考えております。ご理解の上、よろしくお願い申し上げます。

大附富義会員にベネファクター証書贈呈  
リュウさんに米山記念奨学金の贈呈

#### 【幹事報告】

- ・8月ロータリーレート 1\$ = 80円
- ・8/1役員会は夜間。欠席の方は幹事まで。
- ・8/8スケジュールは8/1配付。委員長がやむを得ず欠席の場合、代理を立てて下さい。
- ・聖望学園野球部への応援をお願いします。

#### 【委員会報告】

親睦活動委員会 服部君

9/10 飯能ライオンズクラブ・チャリティゴルフ大会に1組参加依頼。個々に当たります。8/22夜間例会は「飯能幼稚園・園庭」が会場です。観音寺とは少し離れています。

#### 【セミナー報告】

新世代部門セミナー 土屋(良)君  
7/21(土)東松山・紫雲閣で開催。各種報告の後、ローターアクト、ロータリー交換留学生、ROTEXの方のお話。その後、松山女子高等学校長の卓話がありました。

#### 【出席報告】無断欠席なし 中里(忠)委員長

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
54名	6名	49名	90.74%	87.03%

#### 【M U】

7/21(地区) 土屋(良)君

#### 【SAA報告】

ニコニコBOX

- ・天野様、本日はよろしく申し上げます。高橋君
  - ・全国シルバー人材センター事業協会より表彰されました。橋本君
  - ・入会記念日、有難うございます。細田(伴)君
  - ・早退 矢島(高)君
- 本日計9000円、累計額69000円。  
1日例会当番は市川(洋)会員、和泉会員です。

#### 【卓話】

講師紹介 高橋プログラム委員長  
2002~07年、埼玉県山岳連盟の海外登山委員長、08~09年、同連盟副理事長、09年から現在まで、理事長を務めておられます。

## 注目集まる飯能岩場ほか

埼玉県山岳連盟理事長 天野賢一様

山岳連盟(「岳連」)はスポーツの競技団体の1つ。各種スポーツに各連盟があり、そのうちの山岳競技(クライミング競技)についての連盟です。上部団体は日本山岳協会になります。岳連に所属する社会人山岳会は県内に約60団体程、連盟員は1000~2000名です。他のスポーツと違って、競技だけではなく、ハイキング、自然保護活動、遭難対策、海外登山等、活動は多岐に亘ります。

プロジェクター映像での紹介

飯能には岩場がたくさんあります。これは天覧山下。飯能はアクセスが良いので県内はもとより東京から来る方も多し。いろいろな事が楽しめるのですが、埼玉県山岳連盟では講習会でよく使っています。規模があまり大きくなく、初心者が訓練するのに非常に便利なのです。岩場の周りに広い場所があるので20~30人で講習を受けられます。訓練で落ちて怪我をする事も多いのですが飯能の岩場ではそういう事ありません。もし落ちた時にどう救助するか等の訓練もやっています。今、都内等にはクライミング・ジムがたくさんあり、天覧山の「フリー・クライミング」に休日毎に訪れる人もたくさんいらっしゃいます。逆にオーバーユースで、周辺の環境や地元の方にご迷惑をかけたりする問題も実は起こっており、連盟も対応を心掛けております。

東吾野では新しく岩場を開拓しています。地権者が好意的で、自由に使って良いとの事で、邪魔な木を切らせて頂いています。岩登りの人が訪れるようになって地元へも何らかのお金を落としたり、地元と一体になった活動も出来るのではという事で、いろいろやらせて頂いています。

山を登るための普通の岩登り「アルパイン・クライミング」と、スポーツとしての「フリー・クライミング(スポーツ・クライミング)」に今は分かれてきています。

これは昨年、山口国体の山岳競技の様子。「ボルダリング競技」ではロープを使いません。壁の高さは5m位。持つところは少なく6、7か所で、ムーヴ(体の動き)を難しくしてあります。前傾壁で、普通の人では取り付く事すら出来ません。4課題を何回で登ったかを競います。「リード競技」はロープを使用して15mの壁のどこまで登ったか、到達高度を競います。国体の場合、この2競技を総合して得点をつけ、順位を出します。「ボルダリング」は瞬発力、「リード」は持久力、作戦を考える力を競う競技です。今は、山登りをしないで、スポーツ・クライミングだけ、ジムだけ、という方も結構



いらっしゃいます。

埼玉国体の時に加須市では市民体育館にクライミング用ボードを造り、2007年にはW杯を開催しました。クライミングの日本でのW杯開催は前回神戸以来14年振りでしたので盛り上がりました。

16か国から選手が集まり、体育館に人が入りきれない程でした。加須は「クライミングのまち」として売り出していて、一昨年からは高校生の全国大会も開催(12月)しています。

実際の山登り「アルパイン・クライミング」は、実はたくさんのジャンルに分かれています。

鼻曲山への「ハイキング」。7月初旬、平標山。ヨツバシオガマ、ハクサンイチゲ等が咲いていました。榛名山の岩場はハード・フリーで難しいルート。三ツ峠、剣岳、穂高岳の「岩登り」。基礎からやればそれ程年数もかからず行けるようになります。「沢登り」というジャンルもあります。防災ヘリ墜落事故がありましたが、山での水の事故を想定した訓練も行っています。「冬山」の八ヶ岳。夕焼けが美しく、こういうものに魅せられ、我々は登っています。前穂高岳。今年のGWには槍ヶ岳付近をロープを使って登りました。2月の「アイス・クライミング」。慣れば岩登りより簡単です。かかとの上がる板に滑り止めを付けて登り、頂上から滑り降りる「山スキー」も楽しいです。私の専門分野は「海外遠征」。ヒマラヤ、カラコルム山脈等、何年かに1回は家族の制止を振り切って、仕事も放り出して息抜きをして来ています。地元の子どもや文化に触れ合う事も楽しみの1つ。花も日本とは違います。危険も多いですが、迫力のある景色を楽しむ事が出来ます。

最近、中高年の方、未組織登山の方の事故が多いです。今年度、個人でも連盟に加入出来るように活動しており、年末位には「個人会員制度」のご紹介が出来ると思いますので興味のある方は「埼玉県山岳連盟」HPを検索してみてください。講習を受け、山を楽しむやり方を勉強して頂ければと思います。

石井会員：秩父の墜落事故は我々医者のところにも影響がありました。亡くなった人を収容するために行き、大事なレンジャー部隊員と、ヘリコプター1機を失い、その後、1年間位、救急搬送が出来なかった。危険な所に安易に行かないようにして欲しい。県で新たに買った大きなヘリコプターは埼玉医大のヘリポートには降りられず、今、別に造っている。救命医療の人達にも影響する事を十分知って頂き、訓練して下さい。老婆心ながら一寸言わせて頂きました。

次週の例会案内は省略。